



# 人文社会科学

## 読解の重要ポイント

- まず、**30秒ぐらい**で、資料文の分量、設問数などをチェック。
- 設問は、**必ずしも資料に書かれている通りの順番ではない**ので、注意。
- 重要だと思ふ部分には、下線を引く、マークをつける、など工夫して、**後で読み直すときにすぐにわかるように**しておく。
- 先に資料文を全部読んでしまってから設問を解いても、読みながら設問を解いても、どちらでも構わない。いつも通り、**自分が慣れている読み方**で。
- 選択肢を2つに絞ったけれど、どちらが正解か迷ってしまう問題こそが、**合否の分かれ道**！他の受験生も同様に迷っているはず。ここで**絶対に諦めない**、**テキストに考えない**こと！落ち着いて、**少しでも正解の根拠がある選択肢**を選ぼう！
- 最後の5秒までしっかり考える**。純粋な知識問題以外は、解答の根拠は、必ず資料文の中にある！
- 知識問題は、自分の知識の範囲内で選択肢を削る努力を。どうしてもダメなら、**時間の無駄**なのであきらめて他の問題に集中する。

※人文社会科学で**どこまで粘り強く考えられるか**が、**ICUへの道**です！これまでたくさん読んできた経験とがんばってきた自分を信じて、最後までしっかり！